

令和5年度の森林環境譲与税の使途について

高知県香美市

1. 令和5年度森林環境譲与税使途の概要

(1) 意向調査及び森林境界明確化事業の実施について

- ・ 森林資源の成熟度、路網の整備状況、森林経営計画の一部策定済みまたは隣接地等であることなどを考慮して、2地区（99.77ha）で意向調査を実施した。
- ・ 意向調査の取り組みのために必要な会計年度任用職員による森林所有者の探索、意向調査票の発送、調査結果の森林GISへの入力等を実施した。
- ・ また、これらの取り組みに必要な会計年度任用職員の給与や事務費を計上した。
- ・ 前年度意向調査を実施した地区の一部等において、林業事業体との連携により森林境界明確化事業（施業地集積委託(102ha)及び復元測量の計画作成(94ha)）を実施した。

(2) その他の取り組みについて

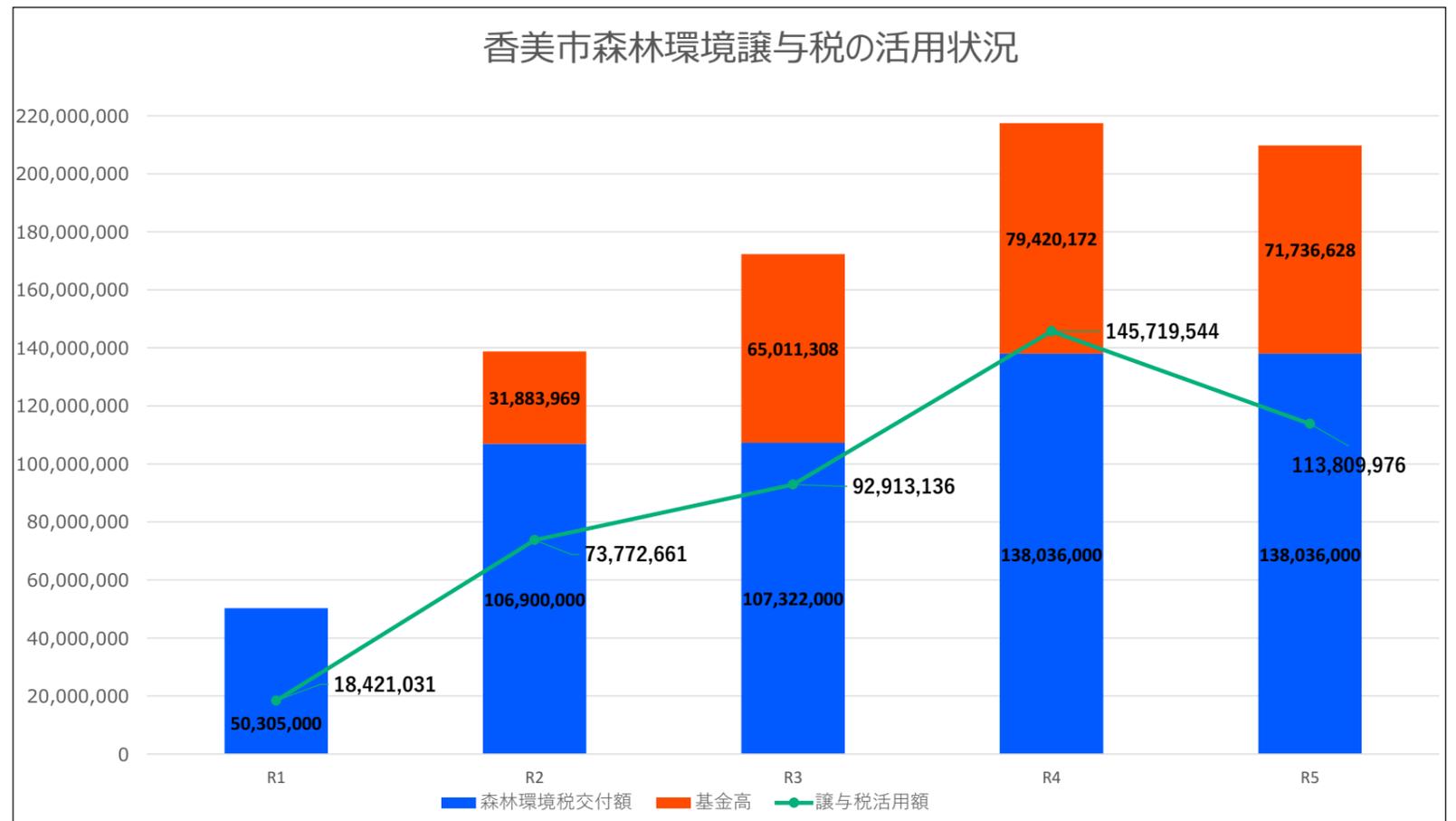
- ・ 香美市未来の森づくり委員会（第2期）において、森づくり構想への意見募集や溪畔林整備の方針について検討を開始した。
- ・ 市産材の普及PRをはかるため、図書館のディスプレイラックなど計4件の公共施設等における市産材活用事業の経費について森林環境譲与税基金から繰り入れを実施した。
- ・ 新生児を対象に実施する「木のおもちゃプレゼント事業（かみんぐBABY木のギフト）」を引き続き実施した。
- ・ 市内の小学生を対象に実施する「かみんぐKid's木の学校」を引き続き開催し、3日間の日程で4人が参加した。
- ・ 森林整備に対する支援として、保育間伐、再造林関連経費、下刈り等に係る交通安全確保のための経費に対する支援を実施した。

2. 森林環境譲与税の活用状況

森林環境譲与税の交付が開始された令和元年度から令和5年度までの活用状況は以下のとおりです。令和5年度までの累計使用率は82.2%となっています。

単位：円

年度	森林環境譲与税交付額(A)	基金高	譲与税活用額(B)	単年度使用率(B/A)	累計使用率
R1	50,305,000	0	18,421,031	36.6%	36.6%
R2	106,900,000	31,883,969	73,772,661	69.0%	58.6%
R3	107,322,000	65,011,308	92,913,136	86.6%	70.0%
R4	138,036,000	79,420,172	145,719,544	105.6%	82.2%
R5	138,036,000	71,736,628	113,809,976	82.4%	82.2%
計	540,599,000		444,636,348		



3. 森林環境譲与税の使途の内容

(1) 歳入 単位：千円

区分	金額
R5年度森林環境譲与税	138,036,000
基金運用益	0
計	138,036,000

(2) 歳出（使途内訳） 単位：千円

事業名	総額	事業費		事業内容	事業実績
		財源内訳			
		R5年度森林環境譲与税	他の財源		
森林経営管理制度事業 （印刷費、消耗品費、通信運搬費 等）	340,610	340,610	0	意向調査等に必要な事務費。	意向調査（99.77ha分）の実施に係る意向調査票の郵送、消耗品の購入等を実施した。
森林経営管理制度事業 （会計年度任用職員給与 等）	4,572,704	4,572,704	0	意向調査及び不明者の戸籍調査及び森林環境譲与税活用事業等をおこなう会計年度任用職員を雇用する。	会計年度任用職員2名を雇用した。
森林管理GIS保守管理委託業務 森林資源情報管理GIS保守管理委託業務	1,600,500	1,600,500	0	意向調査対象森林及び森林所有者の把握、意向調査結果の管理等に必要なシステムの保守管理等。	固定資産税課税台帳情報及び地図データ等のGISへの一括取り込みを実施した。
復元測量計画等作成委託業務	1,372,800	1,372,800	0	地籍調査実施地区における境界の確認のための事前測量計画作成、所有者の同意取得を行う。	対象2地区（計94ha）で実施した。
森林施業地集積委託業務	16,365,800	16,365,800	0	地籍調査未実施地区において、意向調査結果に基づき施業地集積を図るための、森林所有者に対する地元説明会の開催、同意取得、境界確認、境界測量及び図面作成等を委託する。	対象2地区（計102ha）で実施した。
森林整備普及啓発事業	148,000	148,000	0	市内の林業事業者が行う集約化の推進及び森林所有者の問い合わせ対応に係る経費（人件費、運搬費等）の支援を実施する。	集約化推進員（延べ40人役）及び森林経営管理制度等に関する森林所有者対応に要する経費の支援（2分の1）を実施した。
森林整備事業	26,057,243	26,057,243	0	保育間伐、再造林関連経費、下刈り、公道周辺時施業における安全確保に係る経費の支援を行う。 県造林補助事業等で採択された保育間伐、作業道整備、下刈りの県補助残を市が補助する。再造林については、県補助の対象外経費（手数料、森林保険料）を補助対象としている。公道周辺時施業における安全確保については、交通整理に係る実費を補助対象としている。	以下の内容で補助を実施した。 ・搬出間伐 76.1ha ・保育間伐 8.46ha ・人工造林 15.67ha ・下刈り 32.35ha ・作業道 8,094m
緊急間伐総合支援事業	4,552,830	4,552,830	0	森林組合や自伐林家、森林所有者などが実施する造林補助等の対象とならない森林での施業を支援する。	以下の内容で補助を実施した。 ・搬出間伐 7.21ha ・保育間伐 4.04ha ・作業道 1,206m
地域IoT実装推進事業	1,370,702	682,985	687,717	林業現場における安否確認、作業管理システム等の運用保守管理等の実施。 回線利用料及び端末リース料の1/3など一部は事業者負担あり。	林業現場における安否確認、作業管理システム等（端末50台を導入し、現地においてシステムの運用実証試験を実施中）の運用保守管理を行った。
ナラ枯れ被害対策事業	939,400	939,400	0	ナラ枯れの被害木の伐倒駆除、被害拡散防止措置の実施し被害の拡散防止を図る。	以下の内容で事業を実施した。 ・被害木伐採、燻蒸処理8本 ・薬剤噴霧処理2本

事業名	事業費			事業内容	事業実績
	総額	財源内訳			
		R4年度森林環境譲与税	他の財源		
公道周辺森林整備委託事業 <R6へ繰越>	284,000	284,000	0	景観保全や交通の視野の確保、災害予防を目的に、公道周辺の森林所有者と協定を結び、公道沿いの森林整備を実施する。	市道周辺で1か所0.3ha分の雑木等の伐採を委託。<R6年度に繰越し完了予定>
林業ICT活用推進事業費補助金	2,457,000	2,457,000	0	林業事業体のICT活用を推進し、森林整備の効率化を図るため、事業体が実施するICT機器、システム整備等に要する経費の支援を実施する。	2事業体、安否確認・作業確認システムに係る端末機器、ドローン、GNSS測量機器、高性能PC導入に対して支援を行った。
高性能林業機械等緊急整備事業	3,793,000	3,793,000	0	林業事業体の経営安定化や将来につながる構造転換を図るため、燃費性能の高い高性能林業機械等の導入に必要な経費の支援を実施する。	1事業体にハーベスタ1台の導入に対する支援を行った。
林業担い手対策支援事業	29,976,000	29,976,000	0	林業の担い手不足を解消するため、林業就労者の新規雇用及び指導者を雇用する林業事業体を支援する。	林業就業者の育成のため、市内に本社を有する林業事業体の支援対象者32人、育成に係る指導者2人に対し補助を行った。
香美市未来の森づくり委員会 (報酬、報償費、活動費等)	47,713	47,713	0	市民からの森づくりに関する特定の意見等について、事業化を具体的に検討する専門的かつ実効性のある委員会として活動することを目指し、R4年度から私的諮問機関に移行した第2期未来の森づくり委員会の開催及び活動に要する経費。	「香美市未来の森づくり委員会」を2回開催し、森林環境譲与税を活用した森づくり、森林整備等の普及啓発方法について協議を行った。
かみんぐBABY木のギフト	1,282,480	1,282,480	0	木育事業の一環として新生児とその保護者に対して木のおもちゃと木製品をプレゼントし、五感で木の良さを感じてもらい、将来の木づかい運動につなげる。	申し込みのあった110件の木製品プレゼントを実施した。また、119人の新生児訪問時に記念品を配布した。
かみんぐKid's木の学校	396,249	396,249	0	市内小学生を対象に、森林組合・ストックヤード、製材工場、大工・工務店、設計事務所など森林や林業に携わる仕事が連携して成り立っていることを体験しながら学び、木のある暮らしを具体的にイメージしてもらうことで、将来の職業の選択肢の一つにしてもらうことを目指す取り組み。	市内小学生4人(定員5人)を対象に森林や林業に携わる仕事が連携して成り立っていることを体験しながら学ぶ「かみんぐkids木の学校」を開催した。
備品等木質化事業	583,000	583,000	0	市産材を活用して職員が使用する事務机等の木質化を図る。	職員が使用する事務機の木質化を5台分を実施した。
森林環境譲与税基金(基金積み立て)	42,722,978	42,722,978	0	当該年度の森林環境譲与税から、当該年度の森林環境税活用事業に要した事業費を差引いた残余を森林環境譲与税基金に積み立て、今後、市産材活用及び森林経営管理事業等に活用する予定。	左記金額を香美市森林環境譲与税基金に積み立てた。
R4からの繰越事業 公道周辺森林整備委託業務	-128,900	-139,292	10,392	景観保全や交通の視野の確保、災害予防を図るために、公道周辺の森林整備を実施する。	公道沿いの雑木5本を伐採した。繰越事業完了に伴う事業費の精算額を記載。
計	138,734,109	138,036,000	698,109		

(3) 森林環境譲与税基金取り崩し

単位：千円

事業名	事業費		事業内容	事業実績	
	総額	財源内訳			
		森林環境譲与税基金 取り崩し	他の財源		
市産材普及PR事業	3,076,500	3,076,500	0	市が整備する公共建築物及び備品の木造、木質化について市産材を活用し、市産材をPRする。	以下の公共施設整備に係る市産材活用について森林環境譲与税基金を活用した。 ①龍河洞木製案内看板 ②中央公民館パンフレットスタンド ③図書館ブックスタンド ④林道維持修繕費
協働の森づくり事業	921,454	421,454	500,000	環境先進企業との協働の森づくり事業の交流事業の参加対象者を香美市民に広げるための追加費用。市内小学生と事業実施地区の住民とともに広葉樹の植栽を実施。	22人が参加し、広葉樹の植栽などの活動を行った。
森林環境譲与税活用林道維持修繕	9,999,000	9,999,000	0	民家より奥の林道など、予算の制限で今まで十分に実施できていなかった林道の維持修繕について、森林環境譲与税を活用して、実施する。	9路線（延長13,710m）分の維持修繕を実施した。
森林環境譲与税活用林道橋梁点検	16,522,000	5,000,000	11,522,000	林道にある橋梁点検を実施する。（建設課事業）	28橋、2トンネルで事業を実施した。
計	30,518,954	18,496,954	12,022,000		

【活用事例紹介】

香美市立図書館「かみーる」において森林環境譲与税を活用して整備されたディスプレイラック等



【活用事例紹介】

香美市立中央公民館において森林環境譲与税を活用して整備されたパンフレット棚

